

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)

この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2025年 3月10日
研究終了日	2027年 3月31日 まで
研究の名称	up-front 療法後にRa-223投与を受けた転移性去勢抵抗性前立腺がん症例に対する後ろ向き研究
研究対象	前立腺がんの患者さんで、2020年1月1日から2023年12月31日の間に、当院の泌尿器・副腎・腎移植外科にてRa-223(ゾーフイゴ)の投薬を受けた患者さん
対象材料	診療記録
対象期間	2020年1月1日から2023年12月31日
研究の目的意義	今回の研究ではUp front療法がRa-223(ゾーフイゴ)の投与にどのような影響を及ぼすか検証します。さらに、前立腺がんに対して日常診療で行われているRa-223(ゾーフイゴ)治療中のPSA、LDH、ALPを調査することで、これらを用いたリスクモデルが治療効果の予測に有用か検討したいと考えています。
方法	前立腺がん診断時の患者背景、ホルモン感受性非転移性前立腺がん(限局がん)治療時の患者背景、ホルモン感受性転移性前立腺がん治療時の患者背景、Ra-223投与開始時患者背景、Ra-223投与中の情報を診療録から利用して上記を検討します。
個人情報の取り扱い	利用する当施設所持の診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、郵送及び電子システムを使用して、香川大学医学部附属病院へ提供されます。
問い合わせ先 (研究責任者)	市立豊中病院 泌尿器科 三宅 修 電話番号 06-6843-0101